

2025 年度

大学院 商学研究科〔博士課程(後期)〕

入 学 試 験 問 題

論 文

Doctoral Course

◇試 験 時 間…………… 10 : 00 ~ 11 : 00

◇解 答 時 間…………… 60分

◇解答はすべて別紙の解答用紙に記入すること。

◇問題は全部で3ページある。試験開始後, 乱丁・落丁がないか確認すること。

志願時に選択した主専攻の分野の問題を解答すること。

「商学系列」は1ページ, 「経営学系列」は2ページ, 「会計学系列」は3ページ, 「租税法系列」は4ページに問題があります。

商学系列

設問. 下記の 1 から 3 の問題に解答しなさい。

1. ブランドとは何か説明しなさい。ブランドとブランドパーパスとの違い、企業がブランドパーパスを重視する背景を説明し、企業のブランディング活動を具体的な事例を取り上げて説明しなさい。
(配点 30 点)
2. サプライチェーンマネジメントとは何か説明しなさい。その上、サプライチェーンで起きている問題と要因を具体例とともに説明し、企業と消費者に与える影響をそれぞれ説明しなさい。
(配点 30 点)
3. あなたがこれまで行ってきた研究については、概要を説明しなさい。その上、これから研究を進めようとしている研究テーマについては、研究分野の動向を踏まえたうえで、問題意識、課題の設定、理論的枠組み、先行研究のレビュー、研究のアプローチという順に説明しなさい。
(配点 40 点)

経営学系列

問. 以下の設問について答えなさい。

設問：競争戦略を、マイケル・ポーター（Michael Porter）を中心としたポジショニング派の立場とジェイ・バーニー（Jay B. Barney）を中心とするケイパビリティ派の立場から説明し、あなたはどちらの立場が理論的な説明力が高いと思うか、理由をつけて説明しなさい。

会計学系列

問. 次の A と B の問題から 1 つを選択し、解答しなさい。なお、解答にあたっては、選択した問題の符号 (A か B) を、冒頭に明記すること。

- A. 発生主義会計は、実現原則、発生原則、および対応原則という 3 つの基本原則から成り立っている。発生主義会計とは何かを明らかにした上で、これら 3 つの基本原則について、それぞれ具体的に説明しなさい。

- B. 業績評価指標として利用される RI(residual income:残余利益)と ROI(return on investment)について、それぞれ概要を説明するとともに、それぞれの利点と欠点を説明しなさい。

租税法系列

問. わが国の税収の令和 6 年度予算では, 所得税 (17.9 兆円), 法人税 (17.0 兆円), 消費税 (23.8 兆円), 相続税 (3.3 兆円) とされていて, 消費税の割合が高い。消費税は, 収入が低い人ほど, その負担率が高くなることから, 逆進的な税制であると言われることがある。また, わが国の消費税率は当初 3% から 10% まで増税されてきたが, 欧米諸国の 20% と比べると, まだまだ低いと言われている。今後, 税収を確保するために, どのような税制の組み合わせが望ましいと思うか, あなたの考えを述べなさい。